

「団塊世代・元気高齢者地域活性化推進協議会」最終報告書（概要②） ～高齢者が主体となって豊かな地域社会をつくる～

地域活性化に向けた現状と課題

【地域の社会構造の変化】 都市部において今後急速に高齢化が進む中、一人暮らし高齢者や認知症高齢者をはじめとする支援を必要とする方を社会全体で見守り・支える体制の強化が求められている。
【意欲と参加とのギャップ】 団塊の世代や元気な高齢者は、地域参加に高い意欲があるにもかかわらず、実際の活動参加に結びついていない。
【活動内容によって異なる参加のハードル】 レクリエーション活動などの気軽に参加できる活動と、地域福祉などの社会貢献度の高い活動では、参加のハードルの高さの違いがある。

東京の持つ2つの「強み」を活かして地域を活性化

① 元気で活気に溢れる高齢者

新しい高齢者

「地域社会の担い手」として、多様な形で地域社会に参画し、これまで培ってきた豊富な知識や経験・技術を活かして、自分たちが住む地域を自らの意思と力で支え、活力ある地域社会を創造する推進役

積極的に参加

② 多様な地域資源

NPO法人、ボランティア団体、老人クラブ、町会・自治会、シルバー人材センター、コミュニティビジネス など

地域活動、
社会貢献活動の充実
↓
地域活性化

地域活動へ導くアプローチ

第1ステップ

～まず気軽に地域活動へ参加を～
「地域デビュー」のすすめ

新たな「生きがい」さがし

定年退職し地域に戻ってきた団塊の世代や元気な高齢者が、いきいきと豊かな生活を送るために、地域の中で新たな「生きがい」を見出すことが必要

第一歩を踏み出すためのポイント

趣味や特技・知識を活かした活動から参加する
仲間と一緒に複数で参加する
自分の自由な時間に参加する など

参加促進に向け課題と行政・地域の取組

気運の醸成

地域活動の魅力をアピールするとともに、一人ひとりが地域活性化の重要な存在であることを訴え、活動参加への気運を盛り上げることが重要

（東京都の取組）気運盛り上げのイベントを開催
・シンポジウム、NPO法人等のパネル展示

きっかけづくり

地域活動等を紹介する情報発信機能の充実が必要

（東京都の取組）ホームページ「Tokyo情報シニアサイト」を開設
・東京都の地図をのせ、区市町村ごとの情報検索を容易に

・NPO法人等の取組をレポートし具体的な活動イメージを提供
（地域の取組）八王子市 ～団塊世代等への地域参加支援～ など

居場所づくり

身近な場所で気軽に集まることができる「たまり場」機能を実現
果たす居場所の整備が重要

（地域の取組）
・ふらっとハウス（地域サロン）事業
・コミュニティカフェ
・お父さんお帰りがなさいパーティ



<男性の料理教室>



<日野市の「ふれあいサロン」>

地域活性化の芽生え

第2ステップ

～多様な社会貢献活動で活躍を～
「地域社会の担い手」として地域を支える存在に

「地域社会の担い手」として地域を支える

地域につながりや生きがいを見つけた人が、地域活動から地域の社会貢献活動へ取組が深化する。

地域における新しい取組

介護支援ボランティア事業は、65歳以上の高齢者の社会貢献活動をはじめめるきっかけになっている。
（地域の取組）稲城市 ～介護ボランティア制度～
参加した活動に応じて貯めたポイントによって商品券などに交換できる新しい取組も行われている。
（地域の取組）杉並区 ～長寿応援ポイント事業～



<杉並区の「長寿応援ポイント事業」>

参加促進に向けた課題と行政・地域の取組

コーディネート機能の充実

エリアによって求められるコーディネートのスキルや知識は異なる。
住民に身近な地域ベースでは、「おせっかい焼き」の存在が必要

（地域の取組）世田谷区 ～住民との協働による生涯現役社会のしくみづくり～ など

マッチング機能の充実

地域の活動団体と担い手を結びつける橋渡し機能の強化が必要
（地域の取組）三鷹市 ～高齢者社会活動マッチング推進事業～
中央区 ～元気高齢者人材バンク～ など

企業とのパートナーシップ

企業にいる時から地域参画することで、退職後もスムーズに地域に溶け込むことができる。

【インターネットを活用した取組】

（東京都の取組）「Tokyoシニア情報サイト」で地域貢献に積極的に取り組む企業を紹介

【企業内での退職を控えた人や企業につながりがある人への普及啓発】

・退職前セミナーでの地域活動等参加への積極的な働きかけ
・OB会を通じて地域活動等参加への積極的な働きかけ



<子育て支援>

活力ある地域社会の実現